

こどもたいけんプログラム メニュー一覧表

参加人数、参加対象年齢、教材費の有無等を参考にメニューをお選びください。

	No.	メニュー名	要材料費	駐車場	幼児	大人数	親子	主な対象
自然	1	ネイチャークラフト	◎					小学生 (高学年向き)
	2	身近な自然とあそぼう	◎					
	3	チリメンモンスターを探そう	◎					
	4	はりはり恐竜はり絵	◎		◎		◎	幼児～小学生
	5	ピーチコーミング	◎					
外国文化	6	アポリジニのブーメランと楽器		◎				
	7	モンゴルの文化とあそび		◎				
	8	韓国・朝鮮文化と伝承あそび		◎				
	9	マリンバの調べとアフリカンダンス		◎	◎		◎	
	10	インドネシアの影絵芝居をやってみよう		◎	◎			
スポーツ	11	ニューススポーツ①キンボールスポーツ	◎					小学生以上 (高学年向き)
	12	ニューススポーツ②ピロロ	◎					
	13	ニューススポーツ③ソフトフロアホッケー	◎					
	14	フットサル体験	◎					
	15	ダブルダッチ				◎		幼児以上
	16	スポーツチャンバラ		◎		◎	◎	
	17	サッカーを楽しもう	◎		◎	◎		
	18	ティーボール体験	◎					小学生以上
	19	POPでダンス！			◎	◎	◎	幼児～小学生
	20	初めてのストリートダンス				◎		小学生以上
	21	車いすバスケットボール体験	◎					小学生高学年以上
	22	着衣泳体験(服を着たまま水に入ったらどうなる?)	◎					小学生以上
芸術	23	パントマイムであそぼう	◎					
	24	みんなでゴスペル		◎			◎	幼児以上
	25	大道芸①血まわし		◎				
	26	大道芸②ジャグリング		◎				
	27	大道芸③バルーン	◎	◎				小学生
	28	大道芸④たますだれ		◎				幼児以上
	29	マジックショー&体験		◎	◎			
	30	キッズフラワーアレンジメント	◎	◎			◎	小学生
	31	はじめてのアート	◎		◎			幼児以上
	32	つくって遊ぼう！人形げき	◎	◎			◎	幼児～中学生
	33	サムライの殺陣(たて)に挑戦		◎				
	34	忍者教室		◎	◎			
伝統文化	35	こども落語入門						小学生
	36	和太鼓体験		◎			◎	幼児以上
	37	街頭紙芝居と立体紙きり		◎				小学生
ものづくり	38	動き出す絵をつくろう	◎					小学生
	39	ワクワクこどもダンボール	◎	◎			◎	幼児～小学生
	40	ワイヤーアート	◎	◎				
	41	つくってあそぶ万華鏡	◎					
	42	革工芸	◎					小学生
	43	まが玉づくり	◎					
	44	サンドクラフト	◎					
	45	かんたん！かわいい！パステル画						幼児以上
	46	4コマ紙芝居を作ろう						
昔遊び	47	けん玉に挑戦！		◎				幼児以上
	48	手づくりおもちゃと伝承あそび	◎					幼児～小学生
	49	紙ひこうきづくり		◎				
	50	シャボン玉あそび	◎	◎				小学生以上
みんなで楽しむ	51	人形劇といろいろたいけん			◎			幼児以上
	52	演劇ワークショップ					◎	小学生高学年以上
	53	漫才でコミュニケーション					◎	小学生以上
	54	音楽でコミュニケーション			◎			幼児～小学生低学年
	55	ハートプログラム				◎		小学生以上
	56	レスキュードッグ・セラピードッグに触れる		◎				幼児～小学生
	57	みんなででっかい絵を描こう						小学生
	58	こどもクッキング	◎	◎			◎	小学生以上
	59	楽しく学ぶ防災体験プログラム	◎				◎	
	60	飛び出す紙芝居(絵本)ワークショップ					◎	
	★ 61	ロゴ&名刺づくり(29年度からの新メニューです)						4才児以上

利用のポイント こどもたいけん

地域こども体験学習事業の利用の際に、気をつけていただきたいこと。

☆こどもたいけんでは、必ずおとなミニ研修を実施して下さい。
たいけんと同じ、別メニュー、どちらでも実施できます。時間も調整できます。

☆参加者数は60人までを標準にしています。それを越える場合は、大人数になりますので、実施のための調整が必要です。

☆3才から中学生までが対象。幼児の場合は60分で実施します。2歳以下の小さいおこさまは見学が可能です。

利用のポイント おとなミニ研修

大人ミニ研修の内容は調整して決めます。具体例を三つ挙げています。

☆おとながこどものたいけん活動をサポートする力をつけるため、指導法を学ぶ

☆大人数で実施する際、講師の補助に入ってスムーズな運営を図るための基礎知識を身につける。

☆団体の活動を進めるため、スタッフの交流を目的に「大人たいけん」で楽しむ。

まずは、相談を

わからないことがあれば、お気軽にご相談ください。担当者が一緒に考えます。



1. プログラムを選ぶ



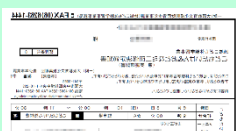
ホームページでは、講師情報など、不定期に更新しています。団体の活動の目的に合わせて自由に選んでください。教材費が必要なメニューがあるので、お気をつけください。

2. 申込書を送る



申込みは、ホームページの申し込みフォームが便利です。必要な項目を書き込んで、確認ボタンを押すだけ。
申込書だけをダウンロードして、手書きで記入、faxで送信もできます。

3. 決定通知が届く



決定通知書は、実施する事業の内容を、団体、講師、事務局で確認し、情報を共有する書類です。誤りや変更があれば、すぐにお知らせください。参加人数を確定し、確認書を返送してください。

4. 事業の実施



事業実施当日、講師は直接会場に向かいます。会場の準備や、会場への案内など、講師のサポートをお願いします。
担当者が巡回に行き、記録用の写真を撮らせていただくことがあります。

5. 報告書の提出



報告書はアンケートも兼ねています。これ以降の事業を実施する際に、みなさまからのご意見は貴重なものとなります。ご協力をお願いします。追跡アンケートをお願いする場合があります。